

庁舎建設 問 財政課 ☎43-2235 FAX43-4214

下妻市庁舎建設検討市民会議委員が検討結果を市長へ報告



報告書を提出する藤川委員長(左)

11月26日、新庁舎を「市民に親しまれ、使いやすい庁舎」とするため、学識経験者や関係団体、公募など20人で構成する下妻市庁舎建設検討市民会議委員(藤川昌樹委員長:筑波大学システム情報系社会工学域教授)は、新庁舎に必要な具体的な機能などについて「庁舎建設位置」「窓口サービス」「複合施設(案)」などについて計5回の会議を実施し、多くの意見・アイデアなどを報告書にまとめ、藤川委員長から市長に提出しました。

藤川委員長は「最終目標は報告書を作ることではなく、この報告書をもとにより建物を造り上げること。今後庁舎の詳細をつめていく作業となるが、今回の報告書をもとに、市民と職員の双方にとって使いやすい庁舎となるよう今後も検討を重ねていきたい」と話していました。

問 企画課

☎ 43 43
FAX 43 1960
2113

市では、人口減少・超高齢社会の急速な進行や公共施設の老朽化など地方自治体を取り巻く社会情勢の変化に対応するため、3カ年計画の「第5次下妻市行政改革プラン2018-2020」を策定しました。

単にコスト削減だけではなく、市民ニーズの多様化や時代の要請にあった質の高い行政サービスを安定的・持続的に提供できるように、限られた経営資源を効果的・効率的に運用し、新庁舎建設に合わせてチャレンジできる土台づくりを行なう新たな視点から行財政改革に取り組みます。

※「第5次下妻市行政改革プラン2018-2020」は、市ホームページでも公開しています。

改革の方針

チャレンジできる土台を築き、持続可能な都市経営を目指します

第5次行政改革は、第6次下妻市総合計画が目指す将来像「人と自然を活かし、住みよさを創るまち」の実現に向けて各種施策を着実に進めるため、事務事業の再編・整理などからチャレンジできる土台づくりを行い、持続可能な都市経営を目指します。

改革の進め方と主な取り組み

■推進期間

平成30(2018)年度～平成32(2020)年度

改革のための4つの柱から具体的な取組内容や実施年度などの「目標」を定めた実施計画を策定し、計画の進行管理を徹底します。

進捗状況は毎年度、市民の代表者で構成される「行政改革懇談会」の意見などを踏まえ、広報紙や市ホームページなどを通じて広く公表します。

3 「見える化」の実施

PDCAサイクルの実践による取組状況を比較可能な形で公表します。

事務事業評価の予算化反映、職員の意識改革や能力向上を図ります。

- ① 事務事業評価の予算化反映
- ② 財政健全化の推進
- ③ 職員の人材育成と活力向上
- ④ 情報システムの適正化とセキュリティの徹底
- ⑤ 広聴機能の充実
- ⑥ シティプロモーションの推進

4 財源の確保

税、手数料、負担金などの収入確保や施設の稼働率向上による使用料の確保などに努めます。

- ① 市税などの収納対策の推進
- ② 使用料・手数料の適正化
- ③ 受益と負担の適正化
- ④ 企業誘致の強化
- ⑤ 自主財源の充実

1 事務事業の見直し

時代に即した新事業に対応するため、ムリ、ムダ、ムラを省き、制度疲労した事務事業などの休止、中止、廃止を行い、事務事業の継続的改善を推進します。

- ① 補助金などの整理・合理化
- ② 各種イベントの整理・統合
- ③ 組織・機構の見直し
- ④ 公共施設等の適正配置などの推進
- ⑤ ICT活用による効率化

2 民間活力の活用

「民間にできることは民間に」の観点から、事務事業の効率化や経費削減などが図れるものは、民間活力の活用を積極的に推進します。

- ① 民間委託などの推進
- ② 出資法人などの経営改革の促進

健康増進 問 保健センター ☎43-1990 FAX44-9744

「あらためてタバコを考える ～受動喫煙・無煙タバコ～」講演会開催

12月4日、市は市立図書館でたばこについての講演会を開催しました。講演会では、無煙世代を育てる会代表・平間病院院長の平間敬文先生による受動喫煙の現状や肺がんリスク、喫煙と生活習慣病の関連性、無煙たばこの有害性についての話がありました。

平間先生は「たばこによる健康被害をなくすために煙のない環境整備を大切に、健康的なまちづくりを進めていきましょう」と呼び掛け、家族に喫煙者を持つ参加者には「喫煙者はたばこをやめるきっかけを探している。今日得た知識を伝え、やめるきっかけにしてあげてほしい」と話していました。



たばこが及ぼす健康被害について語る平間先生

選挙 問 選挙管理委員会 ☎43-2115 FAX43-4214

茨城県議会議員一般選挙 (下妻市選挙区)選挙結果

平成30年12月9日執行の茨城県議会一般選挙(下妻市選挙区)は、届け出のあった候補者が1人であったため、公職選挙法第100条第4項の規定に基づき、無投票となりましたので、お知らせします。

順位	候補者名	政党名	得票数	当選落選の区分
1	飯塚秋男	自民党	—	当選

平成30年度明るい選挙啓発ポスターコンクール



有料広告欄